

第1学年だよ

1年生の皆さんへ

休校の延長が決定し、家での自粛生活が続いていますが、どのように過ごしているでしょうか。先生方も、在宅勤務が続き、普段とは異なる生活の対応に苦労しています。

さて、5月11日から5月13日に「家庭学習第2弾」の受け取りと「4月の課題」の提出を保護者の方にいただきました。「家庭学習第2弾」は毎日無理のないペースで進めてほしいと思っています。「4月の課題」の一つに、「中学生になって」というテーマで作文を書いてもらいました。そこで、今回はみなさんに提出してもらった作文の一部を紹介します！

「こんなときこそやれることがある」 1年A組

新型コロナウイルスの影響で、学校再開が延期になり、さらに入学式まで延期になってしまいました。しかし、仕方がないことなので、この期間中にできることは最低限やっとうと思います。

休校期間中にやりたいことは、大きく分けて2つあります。1点目は学習です。中学校になると、授業が難しくなります。テストも簡単に満点がとれるものではありません。そのため、小学校の学習を完璧に復習し、中学校の予習をしっかりと、中学生としてスタートしたいです。また、音楽や美術など、発想力や記憶力が問われる教科も、テストなどを見て予習します。

2点目は野球です。中学野球はボールが大きくなったり、変化球を投げてよいルールになったりと、変わることがたくさんあります。ボールが大きくなると重くなり、自由に投げるのも難しくなります。また、変化球を投げるのは、けがの原因になったり、打つのがとても難しくなったりします。そのため、早く新しい環境に慣れるような努力をしています。ぼくが入った中学野球チームの代表の方に、君はチームのエースになれと言われました。代表との約束を守るためにも、日々練習し、先輩の足を引っ張らないようにします。

勉強にしても野球にしても、環境ががらりと変わります。しかし、それはみんな同じです。和田中や新しいチームの友だちと一緒に慣れていきます。そんな友だちに会うのを楽しみにしています。

「中学生になったら」 1年B組

ぼくが中学校でがんばりたいことは3つあります。1点目は学習です。僕は小学校の時からずっと算数と音楽が苦手でした。特に、算数が苦手で、算数の授業がすごく嫌でした。ぼくは、新型コロナウイルスの休校中、午前中は10時から12時までの2時間勉強をしています。中学の数学の授業では苦手を克服して乗り切りたいです。

2点目は礼儀です。ぼくは今まで小学5年生のとき、今の中学2年生に友だちのような口調で話していたけれど、中学生になると、先輩になる人には敬語を使うことが多いということを知って直そうと思いました。もちろん、先生には、敬語を使って話します。そして、礼儀には口調だけでなく、あいさつも礼儀とされています。ぼくは、中学生になる前のときから、よくあいさつをしていました。あいさつはした人もされた人も気持ちがいいものです。

3点目は、友だちと仲良くしたいです。ぼくは小学校のころから、友だちがいっぱいいました。1年A組とB組にも小学校からの友だちがいっぱいいますが、それ以上に同じ小学校ではない学校からきている人とも友だちになりたいです。

最後に、小学校からの友だち、中学校からの友だちの皆さん、1年間よろしくお願ひします。

保護者の皆様へ

本校の教育活動にご理解ご協力いただき誠にありがとうございます。5月14日に、学校HPでもご案内しましたが、「学校電話相談」を以下の通り、開設いたしましたので再度ご連絡いたします。

- 開設日 5月15日(金)より、臨時休業期間中の毎週金曜日
 - 時間 10:00~12:00 13:00~15:00
 - 内容
 - ① 自宅で過ごすことによる生徒の心のケアに関すること
自宅過ごすことのストレス、健康面、生活リズムに関する内容
 - ② 学校再開に伴う不安、学校生活に関すること
学習活動、今後の学校生活、部活動などに関する内容
 - 連絡先
 - 和田中学校「こころルーム」 TEL 03-5341-3706
 - または 学校代表 TEL 03-3383-2428
- ※スクールカウンセラー等が対応します。

学年の教員や養護教諭に話をお聞きになりたい場合は、その旨をお伝えください。